

平成19年 4月13日

各 位

会 社 名 三機工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 宅 清光  
 (コード番号 1961 東証・大証・名証第1部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員経理本部長  
 有馬 修一郎  
 (TEL . 03 - 3271-6665)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年2月2日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成19年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	255,000	700	400
今 回 修 正 予 想 ( B )	246,600	8,900	6,600
増 減 額 ( B - A )	8,400	9,600	7,000
増 減 率 (%)	3.3%	-	-
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	237,684	3,319	2,355

#### 2. 平成19年3月期 個別業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	240,000	300	0
今 回 修 正 予 想 ( B )	231,600	10,200	7,200
増 減 額 ( B - A )	8,400	9,900	7,200
増 減 率 (%)	3.5%	-	-
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	226,310	2,141	1,886

#### 3. 修正の理由

当期の業績予想につきましては、連結財務諸表提出会社(当社)において、都心部の大型再開発物件2件の施工時期が重なり、作業員を大幅に増員せざるをえなかったことに加え、労務費の高騰もあって、大幅なコストアップとなったこと、建設設備部門の当社技術部員が上記の現場に多数常駐することを余儀なくされたことにより、リニューアルを含む小口工事や期中受注・期中売上物件による利益が積み上がらなかったこと、環境システム事業部における一部工事において工程の遅れと大幅なコストアップが発生したこと、また公共投資の削減による受注減と一般競争入札による受注採算の悪化により利益計画の未達があったこと

当期末繰越工事のうち不採算物件について精査を行った結果、受注工事損失引当金の積増し(1,810百万円)が発生したこと等の理由により、経常利益および当期純利益が大幅に減少する見込みであります。なお、特別損失として特別補修費643百万円、過年度完成工事損失918百万円を計上しております。また、連結業績予想数値の修正は主に個別の業績修正に伴うものであります。

#### 4. 今後の取り組みについて

当社は平成18年度を初年度とする3カ年の中期経営計画(平成18~20年度)を策定しておりましたが、当期における大幅な業績悪化に伴い、事業方針や計画の見直しを行い、改めて平成19年度を初年度とする3カ年の中期経営計画(平成19~21年度)を策定いたしました。

詳細につきましては、本日発表の「中期経営計画「三機グループ・ビジョン2009」について」をご覧ください。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上